

こもろシニア教室

今年も180名の方が参加されています。



講演・歌・踊り・体操等々 皆熱心に楽しく学習しています



小学生との交流会



春の野外学習・秋の研修旅行も楽しみの一つです



選択学習（筆ペン・川柳・絵手紙）
作品は公民館まつりで発表しました

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

小諸市民大学



小諸市民大学は、昭和56年発足以来今年度で36回目を迎えました。7月15日(金)に開講いたしました。前年度の公民館報でもご紹介いたしましたとおりこの教室は、温かい家庭を築き、将来に夢を持ち、望ましい社会を構築していくために一人一人の市民が幅広い分野に親しみ、教養を高め、優れた人々の真剣なお話を聞き、考え、お互いに助け合いながら生きる一つの具体的な機会を提供することです。

この間、多くの市民の皆様のご賛同を頂き、小諸市、教育委員会、公民館など様々な分野の方々にご協力やご支援のもと小諸における生涯教育の柱として継続し、成果を生み出して参りました。開講式には、小泉市長よりご挨拶を頂き、心温まる励ましのお言葉を頂きました。これからもより一層小諸市民の学習の場として成果あるものにしていきたいと考えます。

今年の受講生は、130名余ですが、次年度にはもっと大勢の皆様が受講され、共に学び共に考え、知識や教養を共有し地域の発展に貢献できますように願っています。より興味ある旬な話題を取り入れ、皆様とご一緒に学んでいきたいと思っておりますので、若い方々にも是非受講されますようご紹介いたします。

運営委員 武井 優子

公民館 教室・学級紹介

女性学級



「生き生き爽やかレディ」を目指しスタートした女性学級は、現在90名の学級生が、真剣にそして互いに思いやりを持って18回の講座に取り組んでいます。

18回の講座では、自然・歴史・生活・健康・料理・芸

術・音楽など様々なジャンルを学びます。

第8回の脳いきいき「お手玉を作って遊ぼう」では、生涯学習サークル「ともがき」の皆様にご協力いただき、お手玉の作り方を教えて頂きました。その後はお手玉遊びで楽しみましたが、級や段位があるという聞いてびっくり。左手がうまく使えないことにも気づかされました。「あなたがたどこさ」を歌いながら、ことに楽しく脳トレにもなりました。家族や仲間、地域の人たちともいっしょにやりたい遊びのひとつだと思いました。

講座で様々なことを学びながら、思いやりのある温かな仲間作りができ、また、家庭や地域にも広がりを持つ女性学級です。

会長 小山 美恵子